

共通番号制度とその問題

～プライバシー保護の観点から

弁護士 豊永 泰雄

1 プライバシーについて

- プライバシーは大切な権利。
- プライバシーとは何か？未だに解明されていない。
最高裁判所の沈黙。
- 高度情報化社会の衝撃。

→ 高度情報化社会において、プライバシーを
どのようにして守るべきか、答えは見つかっていない。

2 共通番号制度

- 番号制度は、政府が国民のプライバシー情報をどのように管理するか、という問題。
- 情報の管理モデルとしては、

一元管理モデル	スウェーデン	共通番号
分散管理モデル	今までの日本	各制度ごとの番号

なお、日弁連は、2002・10・11

「自己情報コントロール権を情報主権として確立するための宣言」
分散管理を意識的に進めることを提唱。

→導入が予定されている共通番号制度は、
分散管理モデルを大きく転換するもの。

3 共通番号制度への疑問

(1) 共通番号制度は、一元管理モデルに向かうものではないか？

- ・最高裁住基ネット判決

(2) プライバシーは十分に守られるのか？

(3) 現在の分散管理をやめる必要があるのか？

- ・意外にかかるコスト 初期投資6000億円

- ・意外にないメリット

→ 番号制度は、社会政策・財政政策の特効薬ではない。
住基ネットの失敗。